

選外佳作の九

森のお友達

中 村 全 江

お山の麓に大きな森が有りました。森には一年中青い草が茂つて、美しいお花が咲いて、美味しい木の實が一杯なつて、とてもきれいでした。

此の森の中には澤山の動物が住んで居ました。お鼻の長い象や、強いライオンや、首の長いキリンや、力自慢の虎や、賢い狐や、木登り上手なお猿さんや、お腹に赤ん坊を抱つこして走るカンガルや、それはく澤山の動物が住んで居て、毎日仲よく運動會したり、遠足したり、お話をしたりして、面白く遊んで居ました。

處が或る日の事、此の森に一匹の小熊がやつて來ました。今迄、この小熊の住んで居たお山は寒い寒い所で、一年の中の半分は雪が降つて穴の中に居らなければならぬのでいやでたまらなかつたのです。何ミかしていつも青い草の茂つて居る、木の實の澤山なつて居る處に行き度

いものだき考へた末、ひきりやつて來たのでした。

高いお山をおりて、廣い野原を越えて、大きな川を渡つて、やうやく此の美しい森にたざりつきました。

森の入口には一匹の牛が心持ちよさ相に晝寢して居ました。

「牛さん、牛さん、私も此の森の仲間に入れてくれませんか」

と頼みました。牛はお晝寢の夢を覺されたと言ふ様な怒つた顔をして

「わしは知らんね——」

と言つて相手にしてくれません。

仕方ないので奥の方に入つて行きますと、今度は狐に出合ひました。

「狐さん、狐さん、僕を仲間に入れて下さい」

と頼みました。

「狐は遊んで欲しかつたら王様に頼むがい、」

といつてずん／＼行つてしまひました。

子熊は悲し相な顔をしてまた奥の方に進んで行きました。折角遠くの方からやつて來たのに

此の森の中の動物はだれも相手にしてくれませんので、今にも泣き出し相です。

しばらく行くに今度はカンガルに出合ひました。

「カンガルのおばさん、僕を遊んで下さい」

「頼みましたがカンガルは

「今赤ん坊が病氣で忙しいんだよ」

「言つて相手にしてくれませんか。さうして小熊は泣き出して仕舞ひました。

小熊は泣き乍ら森を進んで行きますよ、後からだれか呼ぶものがあります。

「もしも小熊さん、さうしたのですか、何がそんなに悲しいのですか」

それは豚でした。

「はい、私は遠いお山から来たのにだれも相手にしてくれませんか」

「泣き乍ら言ひました。

「まあ、それは可哀想に……では私の家へいらつしやい。私の家には小豚も三匹ゐますから

「諸にお遊びなさい」

「言つてくれましたので、小熊はよろこんで豚のお家へついて行きました。

豚のお家は森のはすれにあつて、狭くて、きたないお家でしたが、豚のおぢさんもおばさん
も子供達も、皆親切にしてくれますので、毎日喜んで遊んで居ました。けれども森に出るに森

の獸達が小熊をいぢめる計りして相手にしてくれません。

或る日子熊は森に木の實を拾ひに出かけました。澤山拾つた木の實を持つてお家へ歸らうとして居る處へ意地惡猿が出て來て、たうまうその實を取つて行つて仕舞ひました。小熊は泣く泣くお家へ歸りました。

豚のお母様が

「熊太郎さん、男の子は泣くものぢやありませんよ、さあ、おばさんが好い物をあげませう」
と言つて澤山の栗の實を出してくれました。

小熊は久し振りに大好物の美味しい栗を食べて大喜びです。それから小熊は餘り森にも出かけないで小豚と仲好く遊んで居ました。

森の獸達は子熊が此頃森へ出て來なくなつたので、一つ豚のお家へ出かけて、いぢめてやらうではないかと言ひ合はりました。

意地惡の狐や猿や狸や澤山のお友達を連れて、森のはずれの豚のお家へやつて來ました。

「やい〜弱蟲熊公出て來い〜」

ミ家のまわりを騒いで走り廻ります。豚のお父様もお母様も小豚も小熊もみんな家の中の穴倉の中にかくれてふるへて居ました。

ところが急にお空が暗くなつて来たかと思つたら大夕立が來ました。大粒の雨がざーつこ降つて来て、大きな雷がピカ／＼ごろ／＼鳴り出しました。獸達は

「さあ、大變だ、ここかかくれろ／＼」

こ探して見ましたが、かくれるところが有りません。豚のお家も戸が締つて居ますから入る事が出来ません。あわてゝ森の方に走り出しましたが、その中に大きな雷がピカ／＼ガチャンミ何かわれる様に鳴つたかと思ふに、邊りが眞赤になりました。雷が落ちたのです。

その音が餘り大きかつたので、獸達はそこに氣絶してしまひました。

やがて雷も止んで獸達の聲もしなくなつたので、豚や小熊はそろ／＼ミ穴倉から出て來ました。

そつこ戸を開けて見ますと、お家のそばには澤山の獸達が氣絶してたふれて居ます。皆驚いてしまひました。豚のお父様とお母様は小熊や小豚に手傳はして大急ぎでお水やお薬を持って來て飲ませましたので、しばらくするに皆やつこ息を吹き返しました。

皆同じ様に豚や小熊の親切を大層喜んで、それからは小熊を森の獸達の仲間に入れてやつて、仲好く遊んでやる様になりました。

豚のお家も森の中に美しい家を作つてやつて仲好くする様になりました。終